

環境中濃度による詳細評価

資料2-1のI.2および別添に基づく評価結果

人健康影響

優先通し 番号	物質名称	CAS No	旧指定・ 二監No	旧三監No	生分解性	有害性ク ラス	有害性クラス根 拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳					モニタリング濃度										
								今回 の優 先度	暴露 クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成25～29年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算			直近5年(平成25～29年度)の 大気モニタリング最大濃度			直近5年(平成25～29年度)の 水質モニタリング最大濃度 ¹⁾			直近5年(平成25～29年度)の 生物モニタリング最大濃度						
															大気モニタリングに基づく最大摂取 量[mg/kg/day]	水質モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]	魚類モニタリングに基づ く最大摂取量 [mg/kg/day]	濃度 [μg/m ³]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [mg/kg]	調査名	年度				
	1, 1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	75-35-4	378		難	2	一般	中	5		0.38	0.0028	一般	0.0011	0.00067	黒本調査	0.00040	健康項目			1.7	黒本調査	2013	0.01	健康項目	2013				
	1, 3-ジクロロ-2-プロパノール	96-23-1	1059		良	2	一般	中	5		0.010	0.0021	一般	0.000021			0.000021	要調査						0.00053	要調査	2017				
	1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	106-92-3	385		難	3	一般	低	5		0.00025	0.019	一般	0.0000047	0.0000047	黒本調査					0.012	黒本調査	2015							
	N, N-ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	1084	275	良	2	一般	中	5		0.0026	0.0033	一般	0.0000088			0.0000088	要調査						0.00022	要調査	2015				
	trans-1, 2-ジクロロエチレン	156-60-5	380		難	3	一般	低	5		0.010	0.016	一般	0.00016	0.0000034	有害大気	0.00016	要監視(人健康)			0.0086	有害大気	2013	0.004	要監視(人健康)	2013				
	ジメチルジスルファン	624-92-0	984	2	難	3	一般	低	5		0.0052	0.0077	一般	0.000040	0.0000039	有害大気	0.00000064	黒本調査			0.098	有害大気	2013	0.000016	黒本調査	2017				
	テトラクロロイソフタロニトリル(別名クロロタロニル又はTPN)	1897-45-6	419	209	難	2	発がん	中	5	<	0.11	0.015	一般	< 0.0016			< 0.0016	要監視(人健康)					<	0.04	要監視(人健康)	2017				
	ピリジン	110-86-1	1095		良	3	一般	低	5		0.0071	0.013	一般	0.000092			0.000092	黒本調査						0.0023	黒本調査	2017				
	ブタン-2-オン=オキシム	96-29-7	679		難	2	発がん	中	4	<	0.00078	0.0067	一般	< 0.0000052	< 0.0000052	黒本調査					<	0.013	黒本調査	2014						
	ニクロム酸ナトリウム	10588-01-9	824	63	難	2	一般	中	5		0.024	0.0017	一般	0.000040	0.000040	有害大気					0.100	有害大気	2016							
	メチル=ベンゾイミダゾール-2-イルカルバマート(別名カルベンダジム)	10605-21-7	1003	247	難	2	変異原性	中	4		0.0019	0.010	生殖発生	0.000019			0.000019	要調査						0.00047	要調査	2017				
	ヘキサメチレンジアミン	124-09-4	1019		良	2	一般	中	4		0.023	0.0046	一般	0.00011			0.00011	黒本調査						0.0027	黒本調査	2016				
	エチレンジクロールモノエチルエーテル	110-80-5	1029		良	3	生殖発生	中	3		0.00036	0.046	生殖発生	0.000016	0.000016	有害大気					0.041	有害大気	2013							
	N, N-ジメチルアセトアミド	127-19-5	1039		良	4	生殖発生	中	3		0.046	0.065	生殖発生	0.0030	0.000088	黒本調査	0.0029	黒本調査			0.22	黒本調査	2014	0.07	黒本調査	2015				
	メタクリル酸メチル	80-62-6	1048		良	4	一般	中	3		0.014	0.13	一般	0.0018	0.0018	有害大気					4.4	有害大気	2015							
	ノニルフェノール	25154-52-3	922	38	難	3	一般	中	3		0.22	0.025	一般	0.0056			0.0056	生活環境項目						0.14	生活環境項目	2013				
	酢酸2-メトキシエチル(別名エチレンジクロールモノメチルエーテルアセテート)	110-49-6	1041		良	4	生殖発生	低	4	<	0.00026	0.25	生殖発生	< 0.000064	< 0.0000080	黒本調査	< 0.00006	黒本調査			<	0.02	黒本調査	2014	<	0.0014	黒本調査	2017		
	ヘキサメチレンテトラミン	100-97-0	1097		良	4	一般	低	4		0.0065	0.4	一般	0.0026			0.0026	要調査						0.065	要調査	2013				

1)要調査項目については平成30年度のデータが得られたことから平成30年度のデータも含めている。

生態影響

優先通し 番号	物質名称	CAS No	旧指定・ 二監No	旧三監No	生分解性	有害性ク ラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係 数積 UFs
								今回 の優 先度	暴露 クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成25～29年度)の水質モニタリング最大濃 度*			
															濃度[mg/L]	調査名	年度	
	1, 3, 5, 7-テトラアザトリシクロ[3. 3. 1. 1(3, 7)]デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)	100-97-0	1097		良	外	アミン類	外	5		0.0016	41	魚類・急性 毒性値	0.065	0.065	要調査	2013	1000
	α-[1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル]-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル)	9036-19-5		42	難	2		中	4		0.037	0.003	魚類・急性 毒性値	0.00011	0.00011	黒本調査	2014	1000
	N, N-ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	1084	275	良	1	アミン類	中	5		0.69	0.0003	魚類・慢性 毒性値	0.00022	0.00022	要調査	2015	50
	ヘキサメチレンジアミン	124-09-4	1019		良	3	アミン類	低	5		0.039	0.07	魚類・急性 毒性値	0.0027	0.0027	黒本調査	2016	1000
	N, N-ジメチルアセトアミド	127-19-5	1039		良	外		外	5	<=	0.049	>= 1.5	魚類・急性 毒性値	0.073	0.073	黒本調査	2015	1000

1)要調査項目については平成30年度のデータが得られたことから平成30年度のデータも含めている。

人の摂取量は、以下の通り求める。

(人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA
(飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver_man*INTKDW/BW
(大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA*INTKA/BW
(魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish
(飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2

(魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish*INTKF/(1000*BW)
(飲料水中濃度[mg/L]) Criver_man
(大気中濃度[mg/m³]) CA
(魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3